

## 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書

新型コロナウイルス感染症の対応につきまして、早急に対策本部を立ち上げ、各方面の対応に当たられていることに、深く感謝と敬意を表します。

山形県においては、これまでの感染者数が累計で69人となっており、ここ一週間は新たな感染者が発生しておりませんが、まだまだ油断はできない状況です。

本町において、感染者は確認されておきませんが、新型コロナウイルス感染症の終息は予測がつかず、小中学校の休校の長期化、各種イベントの中止や施設の閉鎖、感染予防に必要な商品の不足、外出や営業の自粛による事業所の売り上げ減少など、町民生活への影響はますます広がっております。

西川町議会議員一同、目に見えない大きな敵に立ち向かう意味からも全面的な協力を惜しまない所存であります。

本町が今後さらに新型コロナウイルス感染症対策を進めるにあたって、国や県と連携を図るとともに町民ニーズ等を十分に把握し、今後の情勢変化に対応すべく、下記の事項を要望いたします。

### 記

#### 【全体的な対策】

- 1 町民の生活と健康を守り安心して暮らせるよう、国、県及び関係機関と連携を図り、収集した情報については正確に町民に周知するとともに町議会に対し報告を行うこと。
  - 臨時便を含む「お知らせ」による分かりやすい情報伝達
  - 新型コロナウイルス感染症対策本部会議における情報の議会との共有

#### 【感染予防対策】

- 1 マスクやアルコール消毒液など不足する状況の中、必要とする町民が、即座に安心して購入できるよう対応する行政の問合せ専門窓口を設置すること。
  - 購入できるお店の情報収集と情報提供

#### 【生活支援対策】

- 1 国の「特別定額給付金」について、早期給付を目指し、速やかで確実な交付のための万全の対策を講じるとともに、申請受付にあたっては町民に丁寧な説明を行い100パーセントの申請率（給付）に努めること。
- 2 休業を要請された方、無休で待機している方、解雇された方など新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者に対し、町税の徴収猶予や国民健康保険税、介護保険料等の軽減を図る対策を講じること。

### 【事業所・商店支援対策】

- 1 予算化した地域振興券について早期の交付を行うとともに、今後、町内の全ての商店、事業所で使うことのできる地域振興券の追加発行を検討すること。
- 2 国の持続化給付金事業、県の緊急経営改善支援金事業について、事業者に対し丁寧な説明を行い制度活用の促進を図るとともに、今後の国、県の対策についても町独自の嵩上げや支援対策を講じること。

### 【教育・子育て支援対策】

- 1 町内の小中学校については授業が再開されており、今後とも検温、マスク着用、手洗い、アルコール消毒の徹底を継続し、感染者を出さない安全・安心な学校経営に努めること。
- 2 長期にわたり臨時休校措置となっていたことから、子供たちがスムーズに学校生活を送れるよう配慮するとともに情報通信技術（ICT）を活用した小中学生向けのオンライン授業や動画配信についての環境整備を推進すること。
- 3 保護者の子育て負担軽減を図るため、町内の18歳以下の子供一人につき1万円を交付し、支援を行うこと。
- 4 県外で学んでいる町内出身の学生に対し、町特産品の詰め合わせ応援便を送るなどの支援を行うこと。

### 【財政確保対策】

- 1 令和2年度予算について、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できない事業を見直し、積極的な予算の組み替えを検討し、新型コロナウイルス感染症対策に要する事業の財源に充て、不足する分については基金の有効活用を図ること。

### 【その他の対策】

- 1 今後、新型コロナウイルス感染症の影響が大きくなると予想される農林業への実態調査を行い、町独自の支援対策を講じること。  
特に啓翁桜、スノーボール等の花卉生産農家の実態調査を早急に行うこと。

令和 2年 5月14日

西川町長 小川 一博 様

西川町議会議長 古澤 俊

